

報道関係者 各位

平成21年5月16日  
新型インフルエンザ対策推進本部  
照会先:メディア班  
(電 話) 03(3595)3040  
内線(8778、8779、8780)

**【第一報】**

栃木県における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が  
疑われる患者の発生について

5月16日、栃木県において、米国から帰国した方一名について、新型インフルエンザ(インフルエンザウイルス、A/H1N1)が疑われる患者の届出がございましたので、現時点での状況及び行政の対応について報告いたします。

1 患者に関する情報

(1) 概要

患者は栃木県在住の30代の日本人女性。5月11日まで米国に滞在。5月12日にUAL(ユナイテッド)853便(サンフランシスコ発成田空港着)で帰国。

5月15日、咽頭痛、5月16日朝にはさらに発熱(37.8℃)が出現し医師の診察を受けた。インフルエンザ簡易検査にてインフルエンザA型陽性・B型陰性であったため、疑い患者の発生として、保健所を通じて新型インフルエンザ対策推進本部に連絡があった。

(2) 患者の状況

5月16日午後3時の時点において、発熱(38.3℃)・咽頭痛がある。

(3) 検査について

現在、栃木県立保健環境センターでの検査を行っている。  
国立感染症研究所にも検体を送付途中。

(4) その他

なお、国内における患者の行動及び接触者状況については現在調査の準備中。また、同行者の状況についても調査の準備中。